

主な施策事業

健やかな心身と思いやりを育む安心のまちづくり

～健康・福祉部門～

拡充 難病患者福祉手当 420万円
難病患者の長期的な治療の負担を減らし、心身の安定に寄与します。対象難病を拡充します。

拡充 がん検診推進事業 888万円
従来のがん検診に、平成27年度より子宮頸がん、乳がん、胃がん等検診の節目年齢での無料クーポンの配付を開始します。

拡充 放課後児童健全育成事業 8,605万円
統合する長岡第二小学校に児童クラブ施設を建設し、子育て世帯を支援していきます。

継続 不妊治療費助成事業 175万円
高額の治療費がかかる不妊治療に要する費用の一部を助成することで負担軽減をはかります。

豊かさを実感できる活力あるまちづくり

～産業部門～

継続 ふるさとふれあい事業 600万円
いばらきまつりを充実させ、ふるさとの“よさ”を感じてもらい町民のふれあいを実現させます。

新規 農地集積対策事業 530万円
離農または経営転換する方に対し、農地の集積・集約のための協力金を交付していきます。

安全で快適な生活環境整備を目指すまちづくり

～生活・インフラ(生活基盤)分野～

拡充 道路新設改良事業 1億8,269万円
町道105号線や町道109号線の道路改良を行い、より安全なまちづくりに努めていきます。

拡充 生活道路等地区整備支援事業 532万円
町の管理する道路や河川等の清掃または整備を自主的に行う地域の団体に対して、補助金を交付します。昨年度まで年1回だったものを年2回へと拡充しました。

拡充 災害対策(県防災情報ネットワーク整備事業) 3,042万円
県と町を結ぶ情報ネットワークの再整備を行い、災害に強いネットワークを構成します。

充実した教育と安心コミュニティのまちづくり

～教育・文化・コミュニティ分野～

新規 小学校スクールバス運行事業 7,206万円
新年度より青葉小の開校に伴い、遠距離通学になる生徒達を対象とするスクールバスを運行します。

拡充 中学生自然体験教室事業 1,015万円
青葉中、明光中の生徒が共同で北海道の自然にふれ、豊かな心を育ててもらおうと共に生徒同士の交流を深めるよう、体験教室を開きます。

拡充 長岡第二小増築・大規模改造事業 6億6,656万円
「茨城町小中学校再編計画」に基づき、小学校3校を統合し、よりよい環境整備に努めていきます。

安全・安心で活力あるまちづくり

新規 地域おこし協力隊事業 2,060万円
都市に住む人を地方に招き入れ、地域に密着した業務を行い定住化と地域活性化をはかります。

拡充 潤沼のラムサール条約湿地登録推進 954万円
潤沼川の自然と生き物を保全するために、ラムサール条約湿地登録に向けた活動を推進していきます。

新規 集落支援員事業 1,720万円
地域の実情に詳しい人を雇い入れ、その知識と経験をいかし、集落の維持・活性化をはかります。

新規 野鳥観察施設整備事業 1,049万円
多くの野鳥が飛来する潤沼に面する網掛公園は、野鳥観察に適した場所であることから、観察用の施設を整備します。

平成27年度当初予算

平成27年度の茨城町の一般会計予算は111億8,300万円で、前年度より7,300万円の増となりました。限りある財源をいかにするため、より効果のある事業へ重点的に配分し、充実した予算を実現しました。

また、消費税の増税分は社会保障財源分として、医療福祉や社会福祉へと充当していきます。

予算総額 216億5,765万円(前年度比+1.6%)

一般会計 111億8,300万円(前年度比+0.7%)
特別会計 104億7,465万円(前年度比+2.7%)



一般会計



特別会計及び公営企業

平成27年度の茨城町の特別会計及び公営企業の予算は104億7,465万円となり、前年度より2億7,305万円の増となりました。国民健康保険において、医療費負担金の増額によるものです。

国民健康保険	51億7,280万円
後期高齢者医療保険	3億1,023万円
介護保険	28億8,084万円
農業集落排水事業	2億6,970万円
公共下水道事業	6億9,939万円
水道事業	11億3,687万円
工業水道事業	482万円
合計	104億7,465万円

社会保障財源分

消費税増税分は社会保障財源分として、下記の費用に配分していきます。茨城町における社会保障財源分は、2億1,910万円と前年度より1億6,610万円の増となっております。

社会福祉費	6,480万円
社会保険費	1億2,020万円
保健衛生費	3,410万円
合計	2億1,910万円